

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			必要に応じて外活動と室内活動の2班に分けてい
	2	職員の配置数は適切であるか	○			その日の利用人数、利用者によって適切になるよう配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差等はなし。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日2回申し送りに職員が参加し、意見を交換して振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			個別に要望がある場合はその都度対応している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			行っている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者の外部評価については今後検討する
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			オンラインによる研修に参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用開始時にアセスメントを行っている。支援会議やモニタリング等を行い課題を分析した上で計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			柳澤運動プログラムを軸に運動機能についてのアセスメントを行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節や長期休みごとに応じて様々な活動を行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は様々な運動プログラムを行っている。長期休みには平日に行うことができない活動を
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			状況に応じて個別で対応が必要な場合と集団療育を織り交ぜて行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日必ず行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日必ず行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日必ず行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリングや支援会議等を通して適宜に行い、計画を見直している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			様々な活動の中で地域の社会資源を活用している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			状況に応じて行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、該当なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			移行支援会議等で行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			移行支援会議等で行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			日頃から連携している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		近隣の学校の校庭をお借りしての活動や地域の公園での活動を積極的に行っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		可能な限り参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の送迎の際やモニタリング等で話す機会を設けている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		希望があれば支援センターで行っているペアトレを紹介している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった際は相談支援専門員と連携を図りながら対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度はコロナの感染拡大につき、行うことができなかったが、今後感染対策を行いながら実行していきたい。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			その都度対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			情報冊子や活動予定などを毎月配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きの書棚にて保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子さんに応じて様々なツールを使用している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今年度はコロナの感染拡大につき、行うことができなかったが、今後感染対策を行いながら実行していきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			契約時に行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回(地震・火災)の避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に虐待防止委員会を開いている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			個別支援計画書にも組み込んでいる。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		該当なし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			日々のヒヤリハットの記録をまとめている。

る。

）。

る。

